

## 三村先生との思い出

藤 尾 かの子

(エリザベト音楽大学)

### The Memories of Prof. Mimura

Kanako FUJIO

三村先生、ご定年おめでとうございます。三村先生と初めてお会いしたのは、私がエリザベト音楽大学の修士課程に在籍していた時でした。そこで、三村先生から音楽教育内容論の講義を受け、幼児教育から教科教育までの音楽教育について具体的に学ばせていただきました。授業の合間には、ご自身のご研究についてお話しくださったり、また、私の研究についても熱心にご助言くださったりと、研究の奥深さについても三村先生から教わりました。そのような中、三村先生から学会発表をする機会を初めていただき、そこで音楽教育学の第一線で活躍なさっている先生方や同世代の仲間との出会いがあり、自らの研究を様々な角度から見ることのおもしろさを知りました。このような機会がきっかけとなり、それまでに抱いていた、修士課程を修了した後どのような進路に進むかについて悩んでいた気持ちは一蹴され、広島大学の博士課程へ進学し、三村ゼミで自らの研究をさらに進めていくことに決心したのでした。

三村ゼミに在籍させていただいてからは、自らの博士論文についてご指導いただくことのみならず、当時三村先生が園長でいらした広島大学附属三原幼稚園での現場経験の機会もいただきました。この時の幼児教育現場での経験が、幼稚園教職課程の教員となった今、学生に対して自分自身の言葉で幼児教育について語ることでできる基盤となっていると実感しております。

また、三村先生には、現在勤めている大学に就職するにあたって、大変お世話になりました。就職試験の際には、模擬授業や面接対策などを綿密に行ってください、とても心強く感じておりました。就職の内定をいただいた際には、一緒になって喜んでくださったことを鮮明に思い出します。

博士論文を執筆するにあたっては、長期間にわたり、きめ細やかなご指導をいただきました。博士論文として完成させるためには何が重要であるのか、時には厳しくご指導してくださいました。

このように、三村先生からは研究者としての姿勢だけでなく、教員として学生への関わりについても学ばせていただきました。広島大学で三村先生から教わった数多くのことを、これから自らの環境において還元することができるよう、日々精進してまいりたいと思います。最後となりましたが、三村先生の益々のご健康とご活躍を心より祈念しております。ありがとうございました。



写真1 日本音楽教育学会第44回大会  
(2013年10月 於：弘前大学)



写真2 三村先生と三村ゼミの仲間  
(2019年10月)